

平成28年度 吉田西小学校の地域連携 ★★★地域連携の取り組みの様子を紹介します。(Part 2)★★★

吉田西小学校は、地域の方との連携を大切にし、
「安全・安心な地域環境で、豊かな体験やふれあいを」
をコンセプトに教育活動の充実を目指しています。

* 親子奉仕作業（全学年保護者）

夏休みが終わる8月27日（土）には、親子揃っての奉仕作業（校庭・農園の除草作業）が行われました。朝7時から、地区ごとの場所に分かれ、子ども達と取り組みました。9月から子ども達が気持ちよく過ごせるようにと、保護者の方のご協力により学校教材園「蔵王の森」や校庭の隅々まで、とてもきれいになりました。



全校稲刈り（川井さん・後援会・地域の方）

9月16日（金）には、全校稲刈りがありました。5月の田植えからずっと管理をしていただいた川井さんには、稲刈りの仕方を教わりまし。そして後援会、地域の方々の助けを借りながら、全校生での稲刈りが始まりました。高学年の児童は下学年の児童に優しく言葉をかけながら、仲良く作業を行いました。収穫した稲は、11月の蔵王祭で使います。



* 蔵王祭（後援会・保護者）

11月5日（土）、全校生が楽しみにしていた蔵王祭を行いました。蔵王祭は今年で29年目になる伝統のある行事です。当日は地区ごとの異年齢集団で、保護者の方も一緒に餅つきやおにぎり作り、学校農園で収穫した野菜を使っての「西校汁」作りなどを行います。目標の一つに「支えてくれている人々への感謝の気持ちを育み、人のかかわり、地域への関心を高める」があります。この蔵王祭のためにいただいた地域の方々の物心両面にわたる支援に感謝をし、さらに地域の大人達と子ども達とのかかわりをもつことで絆を深められるすばらしい行事です。

